



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	Evolution in the Mesozoic Diving Birds [an abstract of dissertation and a summary of dissertation review]
Author(s)	田中, 公教
Degree Grantor	北海道大学
Degree Name	博士(理学)
Dissertation Number	甲第13912号
Issue Date	2020-03-25
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/78397
Rights(URL)	https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/
Type	doctoral thesis
File Information	Tomonori_TANAKA_review.pdf, 審査の要旨



学 位 論 文 審 査 の 要 旨

博士の専攻分野の名称 博士（理 学） 氏 名 田 中 公 教

審査担当者	主査	教 授	小 林 快 次
	副査	特任教授	竹 下 徹
	副査	准教授	伊 庭 靖 弘

学 位 論 文 題 名

Evolution in the Mesozoic Diving Birds
(中生代における潜水鳥類の進化)

博士学位論文審査等の結果について（報告）

現在、鳥類は脊椎動物の中で魚類に次いで多くの種が存在し、陸生脊椎動物として最も成功を収めている。その現生鳥類の起源は、空を飛ぶ動物から進化したと考えられていた。田中君は、化石種を含め再検討した。その結果、空ではなく、水上である可能性を指摘した。

田中君は、現生鳥類の子孫に近いグループであるヘスペロオルニス類に着目し、水棲適応の進化を追った。その結果、現生鳥類の起源は水上であることを示唆し、さらに一度水上生活に適応したヘスペロオルニス類は、体の骨を進化させ、さらに浅海へ、深海へと生活圏を広げていったことを解明した。この研究は世界的に注目されるものである。

よって著者は、北海道大学博士（理学）の学位を授与される資格あるものと認める。